



## 長野県知事に提言したい! 働き方のアイデア

8月29日にホテル国際21にて開催した『女性の働きやすさを自ら考えるワークショップ』に約100名の働く女性が参加してくれました。今回のワークショップは、長野県知事に提言したい「誰もが自分らしくワクワク働けるためのアイデア」の素案として、5つのテーマで話してもらいました。これまでの職場での悩みから一歩進んでどう解決したらいいか、具体的でキャッチーなアイデアがいくつも出されました!

### テーマ1

#### もっとコミュニケーションを!

- 定期的なコミュニケーションの場を設ける
  - \* ランチミーティングや1on1面談、他部署との交流、誕生日会
  - \* ランチやイベントへ支援金の提供
- 「移動保健室」の巡回(社外から派遣)
  - \* 外部の人に相談できるメンタルケアの場
- 自販機コーナー、社内ラジオ、研修、OJTなどの活用

### テーマ2

#### 結婚、出産、育児などライフイベントの乗り越え方

- 「お互い様」の環境づくり
  - \* 自分や他人のライフイベントや家庭状況を定期的に共有し、先回り対応できる仕組みをつくる
  - \* 業務のたな卸しやマニュアル化、職場に対しての支援金の提供
- 上司の研修、男性の働き方、休み方の見直し
  - \* 育児だけでなく介護や更年期についても知識を持つ
  - \* 長期休業中も会社に関われる仕組みづくり
- 地域で助け合い(アプリ活用)、休業中に地域活動に参加

### テーマ3

#### 日々の休み方と働き方

- フォローしあえる職場環境
  - \* 仕事の見える化、DX推進、属人化の解消
  - \* 時間単位の休暇、フレックス、シフト制、リモート、振替や代休のルール整備
- 計画的に休暇を取る
  - \* 週休3日制、月一回理由なき有給、バースデー休暇の導入
  - \* 部署内で各々の長期的な休暇の計画を立てる

### テーマ4

#### 家庭内のアンコンシャスバイアス(無意識の偏見)をなくそう

- 無意識の偏見には「教育」と「強制力」を
  - \* 家庭や学校で子どものうちから意識付け
  - \* 強制参加の家事育児教室(行政の出前講座)
  - \* 学校行事参加や緊急時連絡先第1位を父親にすることを職場が推奨する

### テーマ5

#### その他

- 自分らしいキャリアアップを!
  - \* 脱ロールモデル!仕事と家庭を両立できる柔軟な働き方
  - \* 自分の将来を描く講座「キラキラ会議」、意欲がわく学び、情報交換
  - \* 正しい評価と報酬を
- メンタルの保ち方
  - \* 悩みを書き出して整理し、相談できる人に話す
  - \* ショッピング、旅行、友達と会う、休む、運動などでリフレッシュする

